

<活動の様子>

9月8日「高齢者のつどい」でお茶のふるまい



10月13日「わくわく交流会」でお茶のふるまい



12月1日三津浜小学校お茶屋井戸のそばでお茶席



3月2日ひなまつりのお茶席



事業名 お茶のふるまいを通した世代間交流

<目的> お茶のふるまいを通して高齢者とふれ合い、世代間交流をする。やさしい心を育む。

<事業内容>

- ・お茶席を開催し、来場者に召し上がっていただく。(社会貢献)
- ・お茶のふるまいの後はお話しをし、交流を深める。(世代間交流)
- ・自分たちの学んでいる茶道を多くの方たちに披露し、さらに研鑽に努める。(日本の伝統文化の学び)
- ・自分の住む地域を知り、愛し、誇りを持ち、人との繋がりを大切にする。(児童の健全育成)

<市民の参画や他団体との連携>

- ・地域の色々な団体と連携し、応援していただき、事業に取り組むことができました。

<市民に対するPR>

- ・家族や友だち、学校の先生、近所の人たちなどおおぜいの人たちに来ていただき、お茶をめしあがっていただきました。『おいしいね』と言っていただいていた嬉しかったです。
- ・おじいちゃんやおばあちゃんと三津浜のお話しをしました。

参勤交代のお殿さまが校内にある「お茶屋井戸」で休憩されたこと

児童が1,000人もいたこと

正岡子規が俳句を学びに大原其戎を訪ねて三津浜に来ていたこと

お茶や俳句、お花の文化が盛んだったこと

など、たくさんのことを知り、ますます三津浜が好きになりました。

- ・これから茶道を学び、おおぜいの人たちに喜んでいただきたいと思います。